

## 研究計画概要

助成年度・種別	2019年度 若手研究助成
研究者	小山田 建太
所属	筑波大学大学院人間総合科学研究科
研究テーマ	事業変遷下における地域若者サポートステーション事業の支援意義に関する研究
研究計画概要	<p>本研究の目的は、地域若者サポートステーション事業に着目し、同事業および若者支援の実践が多様な若者の社会への移行を支える意義や可能性について考察することである。昨今の同事業にはその政策的意図が変遷しつつある実態が見られるが、本研究ではこれらの政策展開の実態を実証化するとともに、そのような事業変遷下でのサポステおよびその受託団体による効果的な支援活動の様相に迫ることを目指す。</p> <p>また本研究では大きく3つのアプローチを検討しており、第1には主に量的分析により、同事業変遷が各サポステの活動展開に与えるインパクトを把握する。第2・3には主にフィールドワークとインタビュー調査により、同事業変遷下において支援職員がどのようにその支援活動を構想しているのかについて、また来所者がそれらの支援活動のもとでどのような「成長」を実感しているのかについて明らかにする。これらのアプローチを通じて、多様な背景から複雑な移行期を過ごす若者の漸近的な社会参加の重要性や、彼らの「成長」を支える支援活動、そして同事業が狭義の「就職」に留まらない若者の移行を支えうる可能性やその課題などについて、考察を深めたい。</p>
選考委員からのコメント	<p>地域若者サポートステーション事業は、これまで政策的意図を変化させてきた。その変遷が、各サポートステーションの活動展開にいかなる影響を与えたのかを、実証的に明らかにしようとする研究である。申請者の研究実績の上に構想された研究計画であり、豊かな実践的インプリケーションが期待できる。また「就職」だけでなく、若者たちの多様な社会参加のあり方を踏まえた事業評価の方法について、実証的な知見に基づく提案がなされることを期待する。</p>